



カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・エコアクション21を取得している(2010年度)			3.9			6	7					12	13.3	14	15			
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・HP等で環境への取組として、環境レポートを公開している												12.6						
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・夜間ライトアップ及びイルミネーションのソーラー発電の設置利用を推進している							7.2						13					
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・公共工事においては長野県産の木材の利用を推進している。(植栽で使う支柱材を長野県産の杉をつかって施工)												12.2	13	14	15			
22		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・汚職・贈収賄の禁止について社内規定などで定められている 【予定】コンプライアンス研修を随時していき、社員に周知していく 2022年度																	16	16.5
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・不正競争の禁止について社内規定などで定められている 【予定】コンプライアンス研修を随時していき、社員に周知していく 2022年度																		16
24	公正な事業慣行	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	【予定】第三者の特許権及び著作権など知的財産権の不正利用や侵害する行為は行わない事を社内教育で周知していく									8.2	9								
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・個人情報保護方針をHPで公表し体制を整備している ・社内研修を行い情報管理ルールを周知徹底している																		16
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	鉱物の取扱いはない																		16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】定期的な事業パートナーとの会議において、人権侵害、環境保全に対する取り組みの確認を行う時間を設ける					5			8			10		12	13	14	15	16	17
28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	【予定】製品試用時に想定されるリスク評価の実施			3.9										12.4					
29		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・顧客からのクレーム対応など品質を保証する仕組みを構築している ・顧客の声を社内共有するための体制・ルールを策定している										9								
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	環境に配慮した薬剤を使用することに心がけている						6						12	13	14	15			
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・樹勢回復などの取り組みを通じ、樹木の保護を行っている ・緑化工事、公共事業を通じ、社会基盤を構成する土木構築物を次世代に受け継ぐ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																		
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
32	地域貢献	【地域への配慮】 ・ 自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・ 地域との対話やみどりの相談窓・地域貢献担当を社内に配置している				4					9		11	12		14	15		17		
33		【社会貢献活動】 ・ 寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	クラウドファンディングで、寄付をしている 長野市の消防協力事業所に登録している				4							11				14	15		17	
34		【地域資源】 ・ 地域資源を積極的に利用（地産地消、地産外販）している	チャレンジ	【予定】地域の原材料の優先的利用を促進する									8	9		11	12	13					
35	組織体制	【内部管理体制】 ・ 経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・ 経営理念を明文化している ・ 経営者が理念を持ち、適時、経営理念、経営目標を社員に説明し、共有している									8	9								17	
36		【法令遵守】 ・ 法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・ 社内報や掲示板等で法令遵守の重要性を全社員に向けて発信している 【予定】コンプライアンス研修を実施していく																		16	
37		【組織体制】 ・ 企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	【予定】責任者(担当役員)、CSR管理者を任命する 2022年度																		16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	基本	・ 適宜ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、具体的な内容に努めている																		16	17
39		【リスクマネジメント】 ・ リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	【予定】どんなリスクがあるかを洗い出し(リスクマップの活用)、評価を行った上で、適切な対策を講じる																			16
40		【社会的責任】 ・ CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	【予定】CSR方針の策定、																			16
41		【事業継続】 ・ 事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	【予定】事故や災害等の発生における事業継続計画を策定する ・ 事業継続力強化計画(BCP)に基づき、BCMを実践する										9		11		13 13.1					16
42	【事業承継】 ・ 事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・ 後継者候補がいる										8	9								17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
【持続可能な環境づくりへの実現】	菌根菌・有機肥料・フェロモン誘引剤は現在使っていますが、まだまだ広く知られていません。																					
古くから受け継がれている保存樹木の保護、環境に配慮した肥料・資材、また除草や消毒など環境に悪影響のあるものに対して配慮し、新しい試みを実践することで削減し、環境にやさしい持続可能な社会に貢献することを目指します。	私たちが発信することで、広く皆様に知ってもらうことを目指します。			3																		

【記載留意事項】

- ・ 「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・ 「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・ 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)